



の がき 野垣あきことまちづくりカフェ

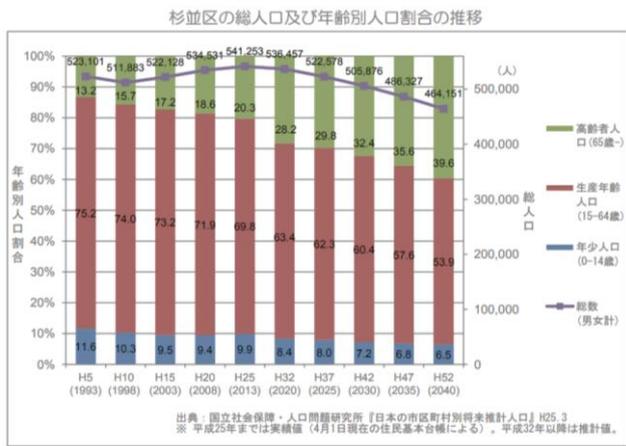
子ども・くらし・平和



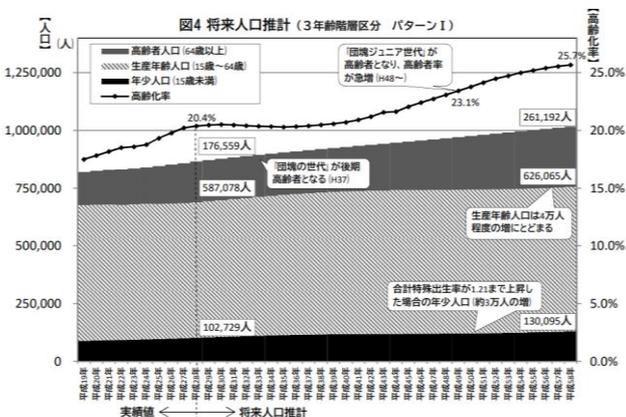
2023年7月19日 No.158 連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

岸本区政のもとで検証作業がスタート

区立施設再編整備計画 徹底した検証こそ必要



▲杉並区の人口推計 (H26年3月)



▲世田谷区の人口推計 (H29年3月)

7地域で意見交換会を開催

私は15日に「区立施設再編整備計画の検証に関する意見交換会」に出席しました。様々な立場の区民が計画についての意見を出し合い(右写真)、今後の方向性を考える場となりました。

区は今後の計画に検証の内容を反映するため、8月12日にシンポジウムを開催します。今後は住民主体で施設のあり方を決定していく必要があります。

現在、岸本区政は区立施設再編整備計画の検証作業を進めています。9月の第3回定例会で、検証のまとめが示される予定です。

実態と異なる人口減少を煽り施設廃止を正当化する手法

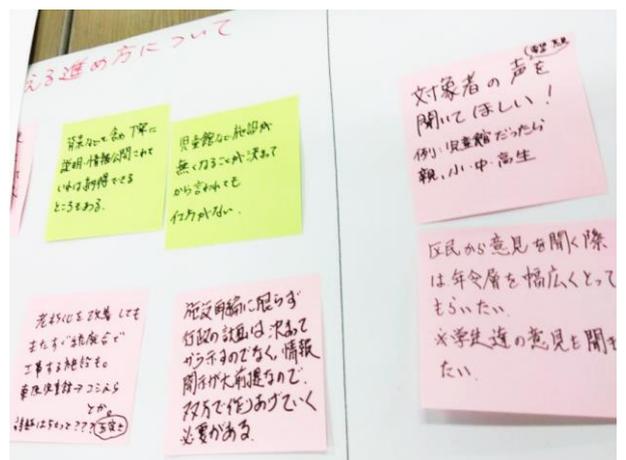
平成26年に計画決定された「区立施設再編整備計画(第1期)」は将来人口が急激に減少する人口推計を使い、区税収入の減少などを理由に、区立施設の廃止・削減・機能統合を正当化してきました。しかし、実際の人口推移は増加傾向となり、税収も増加し続けています。

総務省は、公共施設の管理について、各地方公共団体が所有する全ての公共施設を対象に「公共施設等総合管理計画」を

「施設のあり方は住民主体で

これまでの計画は、区が一方的に施設のあり方を決め、住民や利用者に押し付けてきました。その結果、地域住民が作り上げてきたコミュニティを壊し

策定するよう指示。しかし、23区各区の計画では、杉並区のように人口減少や税減収をおおりに、大規模な施設廃止を正当化しているところはありません。検証というのなら、基礎データのあり方から検証すべきです。



杉並区立の小・中学校 10月から学校給食費の無償化へ

7月12日、岸本聡子区長は記者会見で、今年の10月から小中学校の学校給食費の無償化を実施する方針を発表しました。
9月議会に補正予算を提案 保護者のねがい実現へ



区長は3月に実施した保護者アンケートで「教育費が負担」と81%が回答したという結果を紹介しました。区民の給食費無償化の要望は高く、「子どもを支援するという社会の合意を国に伝えるため」にも無償化に踏み出したと話しました。

対象は区立の小中学校、特別支援学校計64校に通う2万9,500人の児童生徒です。

区によると、23区で学校給食費の無償化を実施、および実施を打ち出したのは杉並区を含め20区になります。

で、交付金を使い給食費の値上げを撤回するよう求めています。本来、学校給食費の無償化は国の責任で実施すべきですが、岸本区長の選挙公約でもあり、多くの保護者も歓迎しています。

任期2年目にあたって

岸本区政がスタートしてから、7月で一年となります。今後は、区民参加型予算、(仮称) 気候区民会議、区立施設再編整備計画の検証、指定管理者制度の検証などを行うことを明らかにしました。

給食費無償化・負担軽減

党区議団は前区政時代から学校給食費の無償化や教育費の保護者負担の軽減を何度も求め、条例提案もしてきました。

私自身も昨年5月に一般質問

学校給食費無償化の概要

【対象】

区立小・中・特別支援学校の児童生徒

【実施時期(予定)】

令和5年10月～6年3月

【予算見込額】

約9億4千万円(概算)

【スケジュール】

9月、区議会に補正予算を提案

10月、給食費の徴収を停止

野垣あきこ地域学習会

マイナンバーカードの危険性



7月30日(日)
13時半～15時半
本天沼区民集会所

講師 三浦佑哉弁護士

参加費 200円

野垣あきこ地域学習会

日中友好はできないのか？

～考えてみよう、平和のために～

7月23日(日)
13時半～15時半
井草地域区民センター

会費 200円

講師 田中義教さん(日中友好協会)



あきこの部屋



高騰と気候危機の影響が釣り場にまで及んでいたのです。

パートナーも友人も4匹ほど釣れていましたが、お目当てのすずのサーモンではなかったののでリリースしました。マス養殖のための飼料は大幅値上げされているそうで料金も値上げに。物価

7月の3連休は1日だけ休みを取り、パートナーと友人と3人で裾野フィッシングパークに行つて釣りをしてきました。ここは6月の大雨で甚大な被害を受け休業していましたが、7月1日から営業を再開。朝から大勢の釣り人が訪れていました。

東京では今の季節に6時間も屋外にいるのは危険ですが、裾野では帽子を被り水分補給すれば大丈夫。緑も多く快適でした。とはいえ、私は全く釣果なし。パ